

## 序 地理学を学ぶために

「現代の地理学」第1週

### 講義構成

- ▶ 配布シラバス
- ▶ 講義ホームページ新「政治地理のページ」
  - ▶ <http://polgeog.jp/>
  - ▶ 旧ページではありませんので、お間違えなく
- ▶ 電子メール [yamataka@lit.osaka-cu.ac.jp](mailto:yamataka@lit.osaka-cu.ac.jp)
- ▶ 使用教科書
  - ▶ 竹中克行編著『人文地理学への招待』(2015年)
  - ▶ あまりやさしい書き方がされていない(ごめんなさい)
- ▶ 5回の小テスト(各20点、合計100点)
  - ▶ 持ち込み可能ですが、遅刻者の受験は認めません。

▶ 2

### 時間と空間

- ▶ エマニュエル・カント
  - ▶ 事物・事象の存在を規定する二つの契機
  - ▶ 時間＝歴史学
  - ▶ 空間＝地理学
- ▶ 時間地理学
  - ▶ 人間行動を時空間の中で考察
- ▶ 歴史地理学
  - ▶ 歴史の断面における地理的事象

▶ 3

### 歴史学＝通時性

$t_1 \rightarrow t_2$   
 $A \rightarrow B$

▶ 4

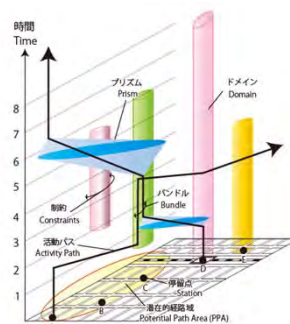
### 地理学＝共時性

$t_1 \rightarrow t_2$   
 $A \rightarrow B$   $p_1$

$t_1 \rightarrow t_2$   
 $A \rightarrow C$   $p_2$

▶ 5

### 時間地理学の諸概念



[https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%99%82%E9%96%93%E5%9C%B0%E7%90%86%E5%AD%A6#/media/File:Sample\\_of\\_time\\_geographical\\_description.png](https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%99%82%E9%96%93%E5%9C%B0%E7%90%86%E5%AD%A6#/media/File:Sample_of_time_geographical_description.png)

▶ 6

### 時間の断面と歴史地理的事象

7

### 地理学の問題系

- ▶ 「どこに」
  - ▶ なにが、なぜ、どのように、いつ—あるのか
  - ▶ 5W1HのうちのWhere

8

### 教科書の構成

- ▶ 第Ⅰ部 地域への地理学のまなざし
- ▶ 第Ⅱ部 経済的活動を空間的に読み解く
- ▶ 第Ⅲ部 地理学が映し出す想像力の世界
- ▶ 第Ⅳ部 過去と現在を繋ぐ地図
- ▶ 第Ⅴ部 地理学と現実地域の接点

9

### 第Ⅰ部 地域への地理学のまなざし

- ▶ 自然と人間との関係性
  - ▶ 自然環境との関係において生活・生業を組織してきた農村
  - ▶ 自然環境の上に高度な建造環境(建造物から構成される社会環境)をつくることで集住を可能にした都市
  - ▶ 両者の関係(都市農村交流の活発化)

<http://toshinouson.npo-egao.net/>

10

### 第Ⅱ部 経済的活動を空間的に読み解く

▶ 美しい経済空間モデルとドロドロした地域の間には横たわる溝は埋められない。帰納主義的なモデルで経済・産業活動を記述する。

11

### 第Ⅲ部 地理学が映し出す想像力の世界

- ▶ 政治家の外交戦略や民芸品を使ったインテリアデザインにはさまざまな国や地域にレッテルを貼り、敵視や憧憬的にするといったプロセスが介在する。

[http://www.malika.jp/user\\_data/goods.php](http://www.malika.jp/user_data/goods.php)

12

#### 第Ⅳ部 過去と現在を繋ぐ地図

- ▶ 歴史学は時間、地理学は空間を切り口とすることで、人間世界に関する考察を深めてきた。しかし、時空間は切り離すことができない。時間と空間の関わりを積極的に対象化するのが歴史地理学。



<http://qbiz.jp/article/12440/1/>

▶ 13

#### 第Ⅴ部 地理学と現実地域の接点

- ▶ 地域と結ばれた学として地理学にどのような強みがあるのだろうか。



▶ 14

それでは来週スタートです。

- ▶ 地理学と言わず、社会事象の「空間」的特徴や「地域」の成り立ちに関心のある方、受講歓迎いたします。
- ▶ ご質問などあれば遠慮なくお尋ねください。

▶ 15